事業評価シート

事務事業名	放課後児童健全育成事業	担当課名	教育総務課
総合計画の 主要施策名	子育て支援の充実	事業コード	3323

事業の目的	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校1年生から3年生 (特例として4年生以上の児童も)までの児童に対し、適切な遊びの場を与え、児童 の健全な育成を図る。			
事業の内容	保護者が帰宅するまでの間、児童の保護及び遊びを主とした健全育成活動を行うとともにその環境を整える。			
事業の対象	小学校低学年児童			
NIV	年度·区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度予算
事業費	金 額	14,530 千円	13,335 千円	16,312 千円

事業の効果等	希望する全ての児童を引き受けることができ、保護者の就労と子育てを全面的に支 援している。
実績·成果等 (数値)	平成22年度登録数 111人 平成23年度登録数 124 人

	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
事 業 の	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
評	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
価	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	A	優れた取組が多く、十	-分成果が上がってい	వ
判定説明 及び考察	22年度からは対象を4年生以上までに拡大したことで、「めだか児童クラブ(千畑地域)」、「わくわく児童クラブ(六郷地域)」、「仙南っ子児童クラブ(仙南地域)」ともに登録児童数が増加しているところである。放課後に保護者のいない児童の居場所の確保など健全育成事業の充実を推進し、また仕事と子育ての両立が図れるよう取り組みが行われていると評価できる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討			[しのうえ継続する

外部評価	Α	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------